

令和 7 年 8 月 22 日

九州地方整備局

漁業者と連携して浅海域の漂流物を回収し、 漁船等船舶の航行安全を守ります！

令和 7 年 8 月の大雨の影響により、有明海に漂流物が確認されています。九州地方整備局では、調査観測兼清掃船「海輝」^{かいき}、「海煌」^{かいこう}が出動し、航行船舶の安全確保及び海洋環境保全のため漂流物の回収作業にあたっていますが、浅海域では航行できず回収作業が困難となっています。

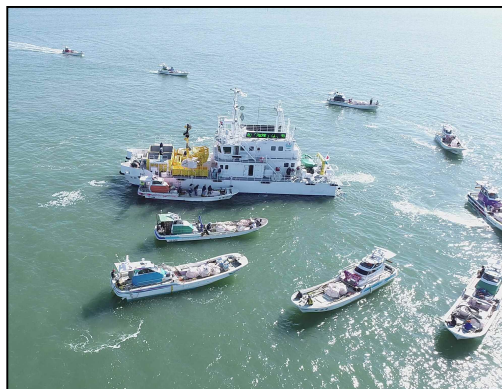
このため、浅海域の漂流物は漁船が回収し、海上で「海輝」、「海煌」が受け取るという、漁業者（福岡有明海漁業協同組合連合会）と連携した漂流物の回収作業を行います。

また、作業の効率化を図るため、災害協定に基づき（一社）日本埋立浚渫協会から起重機船も出動します。

この回収作業は、国、福岡県、有明海沿岸 4 市（大川市、柳川市、みやま市、大牟田市）及び漁業者（福岡有明海漁業協同組合連合会）が協力し、一体となって実施します。

連携作業実施概要

- 実施日時：令和 7 年 8 月 31 日（日）9 時開始（連携作業は 10 時半から開始）
- 実施海域：福岡県柳川市から大牟田市にかけての沖合（下図参照）
- 参加船舶：海輝、海煌、漁船約 60 隻、起重機船 1 隻



昨年度の回収状況
（「海輝」による漁船との連携回収）



昨年度の回収状況



実施海域（赤枠）

＜問い合わせ先＞

国土交通省 九州地方整備局

港湾空港部 海洋環境・技術課

博多港湾・空港整備事務所

熊本港湾・空港整備事務所

（海輝・海煌運航事務所）

課長補佐 堀 研一

副 所 長 宮崎 啓司

副 所 長 大橋 修

直通：092-418-3380

直通：092-752-4365

直通：096-357-1134